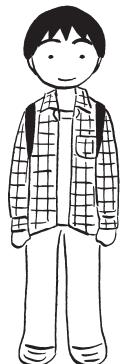
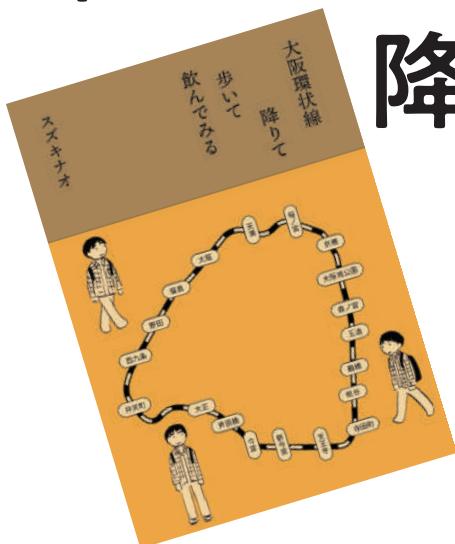


「大阪環状線

降りて歩いて飲んでみる」

著:スズキナオ



この本にもとになった文章は「大阪環状線をスズキナオが降りて歩いて飲んでみる」というタイトルのWEB連載用に書いたものだ。2023年3月にスタートして、ほぼ月に一回のペースで、JR大阪環状線にある全19駅を一駅ずつめぐっていった。駅周辺の雰囲気を探しながら歩き、どこで休憩したり、休憩どころじゃなく腰を据えてお酒を飲んだりして、その模様をレポートするという主旨の連載だった。

LIFULL HOME'S(ライフルホームズ)という不動産会社が運営する情報サイト「LIFE LIST」に掲載されていたもので、たとえばこれから大阪環状線の駅の近くに物件を探そうかという人に、その街の雰囲気や魅力が少し伝われば目的達成という、そういうところを目指していた。目指してはいたが、実際、読んでいただくとわかる通り、私はただただ気ままに散策し、お酒を飲み、最後はほろ酔いで帰路につくというのを繰り返しているばかりである。

よく歩く近所の街のことですら知り尽くすことなどできないのだから、一度だけ駅で降りて周りを歩いたらといって、その街のことが深く分かるわけはない。歩けば歩くほど、知らないことのあまりの多さに気づかされるだけだ。ただそれでも、こうして各駅周辺を取材する機会をもらったことで、自分の中の大阪の像がどんどん更新されていくようなおもしろさがあった。行く先々で街のお話を聞かせてくださった優しい方々と、いつも気ままな取材に同行してくれた松村貴樹さん、素敵な本に仕上げてくださったデザイナーの仲村健太郎さん、読み切りマンガを描いてくださったスケラッコさんに、一気にここでお礼を言いたい。これから読んで下さる方に、大阪の街を歩く楽しさが伝わったらうれしい。では、今日はどの駅で降りてみましょうか!

<目次>

活気あふれる商店街と市場が近くにある住宅街・野田／大阪随一の観光スポット・通天閣の最寄り駅／USJに行くための乗換駅……だけじゃない町／日本と韓国との歴史を知る上で重要な町／オフィスビルと飲食店が同居する町／沖縄と大阪の文化が融合する町／大阪を代表する商店街のある駅／暮らしやすそうなバランスの町／大阪城公園の端に位置する駅／なんばや大国町も自転車圏内のエリア／JR西日本で最も乗降客の多いターミナル駅／その名の通り、大阪城公園の敷地と隣接する駅／駅のすぐそばを流れる大川沿いに桜並木が続く／駅前は賑やかで、長く続く商店街がある街／京阪電車や地下鉄への乗り換えにも便利で賑やかな駅／大阪市の西側・港区に位置する、意外に便利な街／大阪環状線の中では乗降客数が少ない駅だが意外に便利な立地／天王寺区、中央区、東成区に隣接する便利な駅／大阪市の南部を代表するターミナル駅

●巻末特別漫画

スケラッコがスズキナオさんと大阪環状線 降りて歩いて飲んでみる

著者プロフィール

スズキナオ

1979年東京生まれ、大阪在住のフリーライター。WEBサイト「デイリーポータルZ」を中心に執筆中。著書に『深夜高速バスに100回ぐらい乗ってわかったこと』、『家から5分の旅館に泊まる』、『思い出せない思い出たちが僕らを家族にしてくれる』、「それから」の大坂』など。パリッコとの共著に『ご自由にお持ちくださいを見つけるまで家に帰れない一日』、「椅子さえあればどこでも酒場 チェアリング入門』、「よむお酒」、「酒の穴』などがある。

注文書 | ご注文は FAX でお願いいたします。

JRC FAX | 03-3294-2177

貴店番線印	発行／LLC インセクト	
注文数		「大阪環状線 降りて歩いて飲んでみる」
ご担当者()様	冊	ISBN 978-4-907932-29-9 C0026 200ページ B6 定価2,420円(税込み)